

**滋賀県立琵琶湖博物館水槽破損事故に係る第三者委員会  
第3回会議概要について（公表内容）**

○日時：令和5年(2023年)6月7日(水)、13時30分～16時00分

○場所：琵琶湖博物館1階セミナー室、水族展示室（現場検証）

**【実施概要】**

○破損したビワコオオナマズ水槽の現場検証、他水槽の状況観察

破損原因の検証に必要な部分以外の破損部分の撤去をして安全な状況になったビワコオオナマズ水槽について、現場検証と議論を実施。また、水族展示室の他の水槽についても状況観察を行った。

○破損原因推定にかかる意見交換

ビワコオオナマズ水槽、ふれあい水槽、その他のヒビが入った水槽、についてそれぞれ議論が行われた。

**【破損水槽についての意見概要】**

○ビワコオオナマズ水槽

破損原因は複数の要因が考えられ、これまで得られている資料と議論・意見をまとめて、考えられる原因をすべてあげる必要がある。それらをふまえて、その原因の推定を報告にまとめる。

○ふれあい水槽

破損部分は、水槽製造から30年近く経っていることによる、アクリルの接着面の経年劣化も含む接着不備によるものといえる。ビワコオオナマズ水槽とは原因は異なることが述べられた。

○その他のヒビが入った水槽

設置する時のシリコンなどとアクリルとの相性によりヒビが入っている。補修のためのアクリルの入れ替え時には、設置のためのシリコンなど、水槽に接触するもののアクリルとの相性を事前に検討する必要があるとの意見が出された。

**【今後の予定】**

これまでの委員会で出された推定される破損の複数の要因について、事務局でまとめて、必要な資料とともに第三者委員会へ提出する。事務局でまとめた資料をもとに第三者委員会で推定される原因としての妥当性などを議論し、報告書をまとめる。

報告書には、今後の水槽設置についての注意すべき点なども言及する予定。